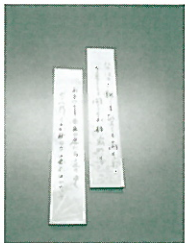


第21回 国文学科公開授業

国文学科の公開授業も、今回で21回目となりました。今回は、春期・秋期それぞれにテーマを設定し、さらに各期5回の授業を計画しました。テーマをしぼって、より深く学んでいただこうというものです。ふるってご参加ください。

春期公開授業「近代の短歌」

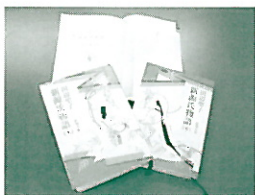
近代以降、現代に至るまでの短歌は、どういうものであるのでしょうか。そのことは、江戸時代以前の和歌は、あるいは狂歌などと比較すれば、いっそう明確にみえてくるはずです。現代短歌の持つ特性を浮き上がらせるとともに、内包する課題について話したいと思います。



回	日付	曜日	題 目	講 師
1	5/30	土曜日	文語体と口語体	安田純生講師
2	6/6	土曜日	歌ことばの時代	安田純生講師
3	6/13	土曜日	短歌における〈われ〉	安田純生講師
4	6/20	土曜日	地名表現	安田純生講師
5	6/27	土曜日	読み方と詠み方	安田純生講師

秋期公開授業「田辺文学の魅力」

大阪弁を駆使した恋愛小説、古典に取材した小説やエッセイ、丹念な調査に基づく評伝小説、ユーモアに満ちた軽妙なエッセイ等々、田辺聖子氏の作品は、実に幅広く多彩です。そんな田辺文学の魅力を4人の講師がさまざまな視点から解き明かします。



回	日付	曜日	題 目	講 師
1	10/31	土曜日	老いを楽しむー「姥ざかり花の旅笠」ー	木村有美子講師
2	11/14	土曜日	田辺聖子と大阪弁（1）	田原広史教授
3	11/21	土曜日	田辺聖子と大阪弁（2）	田原広史教授
4	11/28	土曜日	田辺聖子と川柳	森西真弓教授
5	12/5	土曜日	『新源氏物語』の面白さ	中周子教授

【授 業】1講座 90分(10時40分～12時10分)春期5回・秋期5回

【場 所】大阪樟蔭女子大学 小阪キャンパス

【対 象】どなたでも受講できます

【募集人員】150名（応募者多数の場合は抽選とし、5月20日頃に受講の可否をご連絡申し上げます）

【受 講 料】各期5000円（納入された受講料は、理由の如何に問わず返却致しません）

【修了証書】各4回以上出席の方に授与いたします

【日程・題目・講師】（予定）＊学校行事の都合で開講日を変更する場合があります。

【申し込み】往復ハガキにて5月15日(金)必着で、下記宛にお申し込み下さい。

往信用には、①国文学科公開授業春期か秋期か両方が参加の旨、②あなたの郵便番号・住所・氏名（ふりがな）・電話番号を、返信用には、あなたの郵便番号・住所・氏名を記入してください。

◎申込先・問い合わせ先：

大阪樟蔭女子大学国文学科研究室 公開授業係

☎577-8550 東大阪市菱屋西4-2-26 ☎06-6723-8292

◆ご注意下さい！

・台風その他による休講措置は大学の規定に従います。

・受講料の納付書等の必要書類は、初回当日お渡します。その上で手続きしていただきます。